

海外安全対策情報（平成25年第4四半期）

1 社会・治安情勢

- (1) 6月に実施された大統領選挙においては、デモや集会等が散発的に行われていたが、大きな混乱もなく、現職の大統領が再選する結果となった。
- (2) 政府の政策等に不満をもつ一部の団体によりデモや集会等も発生している。9月には環境保護を標榜する団体が、審議中の法案に反対し小銃等を携帯して政府庁舎付近で抗議活動を行った結果、銃が暴発するという事件も発生した。
- (3) 貧富の差の拡大や外資の流入等に不満をもつ者も増加しており、外国人（特に欧米人）をターゲットとした暴力行為や強盗事件が昼夜を問わず発生している。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) モンゴル国警察庁から入手した昨年1年間の犯罪認知統計によると、総犯罪認知件数は、25,362件と2012年に比べて14.8%増加となっており、犯罪増加傾向が継続している状況である。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

ひったくり	227件（前年比26.8%増）
詐欺	1231件（同12.1%増）
暴行・傷害	7564件（同15.6%増）
窃盗	7884件（同25.8%増）
強盗	620件（同12.3%増）
強姦	344件（同12.8%増）
殺人	204件（同11.7%減）

- (2) 邦人被害事案
特になし。

- (3) 邦人以外の被害事案
特になし。

- 3 テロ・爆弾事件発生状況
特になし。

- 4 誘拐・脅迫事件発生状況
発生なし。

- 5 日本企業の安全に関わる諸問題
特になし。

（了）